

期日：2012年10月8日（月・祝）13:00～17:00まで

会場：航空会館7F大ホール（東京都港区新橋1-18-1）

認知症介護について画期的な報告書が6月18日に厚生労働省で取りまとめられました。この報告書は「これまで認知症を何も分からなくなる病気と考え、徘徊や大声を出すなどの症状にだけ目を向け、認知症の人の訴えを理解しようとするどころか、多くの場合、認知症の人を疎んじたり、拘束するなど不当な扱いをしてきた（原文）」ものを、これからは「『ケアの流れ』を変える」のもと、「認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域の良い環境で暮らし続けることができる社会」を実現することを目指すものとして打ち出されました。

このたびの企画は、「認知症のケアの流れを変える」ことを現場の職員が、何を、どのように取り組めばよいのかを一人ひとりが考え、行動することが出来ることを目的に開催するものです。

■プログラム

13時00分-17時00分（指定発言及びパネルディスカッション）

「今後の認知症施策の方向性について」

内閣府 政策統括官 山崎史郎氏  
（前・厚生労働省社会・援護局長）

内閣府 障害者政策委員会 委員 上野秀樹氏

認知症ケアパス作成のための調査研究事業検討会 検討委員

認知症ライフサポートモデル検討委員会 検討委員 宮島 渡氏

進行 高齢者総合ケアセンターこぶし園 総合施設長 小山 剛氏

■参加費 3,000円

■参加申し込みについて

- ①参加ご希望の方は下記の参加申込書に必要事項を記入のうえ、FAXにてお申し込みください（先着200人）。
- ②折り返し、この参加申込書に受付印を押したうえ、会場地図等を添付し、FAXにて返送いたします。当日はその参加申込書をお持ちになり会場までお越しください。

◆今後の認知症施策の方向性について◆

FAX：03-6430-7918

※FAX番号はお間違えのないようお願いいたします。

		事務局受付日 月 日		受付印
参加者氏名				
所属（事業所）				
住所	〒			
TEL		FAX		

◆主催：全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会

20120913

〒105-0013 東京都港区浜松町1-19-9 井口ビル3階

TEL03-6430-7916 FAX03-6430-7918 http://www.shoukibo.net/ E-mail info@shoukibo.net

◆緊急企画◆

今後の認知症施策の方向性について

認知症のケアの流れを変える！